

安中市議会議員

小林かつゆき 議員活動報告

日々勉強
あるのみ!不撓不屈の精神で
これからも
活動してまいります!

活動期間
平成28年
1月~3月

ごあいさつ

春風が心地よいこの頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。4月末日でおおよそ議員として1年が経過いたします。怒涛のような1年でしたが、皆様のご支援のお陰で今日まで迎えることができました。

安中市の人口はついに6万人を割り込んでしまいました。合計特殊出生率は県内最低の1.30で、このまいくと40年後安中市の人口は2万7,000人にまで減少してしまいます。安中市は、まち・ひと・しごと創生総合戦略において人口ビジョンを2060年に3万5,000人に設定し実施計画を作成しました。

しかし、実現がどこまで可能かまた、それによってどこまで人口減少に歯止めがかけられるかはまったくの未知数であります。計画の実施はもちろんですが、この地方創生の時代はいわば地方同士の戦いの時代でもあります。アイデア勝負であり、他の自治体との差別化など、安中市だからこそその魅力をつくり、市外にPRしていく必要があります。

これからも、この安中市の様々な問題を解決すべく、勉強し活動して参りますので、今後も更なるご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

3月の 定例議会

一般質問

3月定例議会にて行いました一般質問の内容をお伝えします。

— 災害対策について —

● 雪害対策について



問 2年前の大雪時との対応の違いは？

答 18日深夜より登庁し降雪状態の確認のためパトロールを実施し一部幹線道路の倒竹木除去作業を行うなど早めの対応をいたしました。

問 除雪委託業者の数を増やすべき。

答 増社を検討します。

問 歩道除雪のするため機具の貸出や小型除雪機購入の補助は？

答 道路里親制度を研究します。
また、補助金についても検討してまいります。

問 高崎市のような農業用機械を用いた除雪活動支援の検討を。

答 法的な規制もあり市から直接依頼することは難しいと考えております。

特に歩道除雪については市民の皆様からたくさんの意見を頂きました。上記提案は除雪においては確実に有効であり、早急を実施すべきです。

— 教育改革について —

● 中一ギャップについて



問 解消に向けた取り組みは？

答 小中連携教育として、合同挨拶運動や一部の小学校で教科担任制の導入を実施しています。

● 小中一貫教育について



問 新年度より小中一貫教育を目的とする義務教育学校が設立可能となる。かなりの成果が認められているが市としての今後の対応は。

答 小中連携教育、小中一貫教育については積極的に進めていきたいと考えています。義務教育学校設立については総合的な検討課題とさせていただきます。

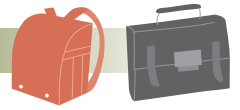
現在小中一貫教育を実施している学校は全国に1130校あり、その約9割が「成果があった」と回答しています。中一ギャップだけでなく、学力向上や教職員の意識改革にも成果があります。詳しくは裏面をご覧ください。

裏面も是非ご覧ください。

※平成 28 年 1 月～3 月まで

1月	3日	SL 碓氷号 PR
	4日	議会報編集会議 民声クラブ会派打合せ 安中市新年賀詞交換会
	6日	JC 月例会議
	7日	碓氷地区賀詞交歓会 JC 理事会
	8日	全員協議会
	9日	JC 総会及び新年会
	10日	安中市成人式
	11日	SL 碓氷号 PR
	12日	議会報編集会議
	14日	自治体財政研修 1 日目
	15日	自治体財政研修 2 日目
	16日	安中市防災講演会 SL 碓氷号 PR
	18日	安中市商工会関係団体会員新年会
	21日	碓氷温泉 足湯清掃
	22日	総務文教常任委員会 碓氷温泉組合 高崎商科大学と打ち合わせ
	25日	温泉組合定例総会
2月	2日	商工会青年部節分豆まき訪問事業
	5日	鉄道遺産群を愛する会 役員会議
	6日	SL 碓氷号 PR
	7日	上碓氷自治会 総会
	8日	碓氷温泉組合高崎商科大学と打ち合わせ
	9日	碓氷温泉組合定例理事会
	10日	社協碓氷支部地区会議 体協碓氷支部正副支部長、顧問会議
	13日	JC 研修例会 柏崎市除雪ボランティア
	14日	JC 研修例会 おぢや震災ミュージアム
	16日	全員協議会
	17日	つくば市小中一貫教育 勉強会
	18日	碓氷温泉 足湯清掃 イルミネーション撤去
	19日	安中碓氷ユネスコ協会 新年会
	20日	小淵優子後援会 役員新年会
	24日	「しんくみの集い」経営者セミナー
	25日	温泉組合 高崎商科大学と打ち合わせ 商工会青年部 定例会
	27日	温泉組合碓氷煎餅サクサク食べ歩きツアー
	28日	NPO 法人浪漫倶楽部 記録映像上映会と土屋幸正氏の講演会
	29日	3 月定例議会 開会 議案上程等
3月	1日	温泉組合定例理事会
	2日	施政方針 議案上程等 予算審査特別委員会設置
	4日	予算審査特別委員会
	5日	JC ドッジボール大会 田中自治会 総会
	6日	安中市総合防災訓練 鉾泉地自治会総会
	7日	予算審査特別委員会 消防 火災予防運動
	8日	鉄道遺産群を愛する会 役員会議
	9日	総務文教常任委員会
	10日	福祉民生常任委員会
	11日	安中市立第一中学校 卒業式 安中碓氷ユネスコ協会 理事会
	12日	子どもの貧困と日本社会 講演会
	14日	経済建設常任委員会
	15日	一般質問 JC 理事会
	16日	一般質問
	17日	温泉組合 鉾泉タンク清掃 商工会青年部定例会
	18日	委員長報告、採決等、議会閉会 安中 10 区総会
	23日	ユネスコ歓送迎会
	24日	安中小学校 卒業式 消防会議
	25日	商工会青年部 献血事業
	27日	安中市合併 10 周年記念式典
	29日	鉄道遺産群を愛する会 役員会議
	30日	議会報編集会議

小中一貫教育を推進すべきです。



小中一貫教育を実施している学校は全国で

1,130校 ●施設一体型 …… 148校 ●施設隣接型 …… 59校
●施設分離型 …… 882校 ●その他 …… 41校

その**88%**の学校が「**成果がみとめられる**」と回答しています。

- ・中学校進学に不安を覚える児童が減少
- ・小中で共通の取組が増えた
- ・中一ギャップの緩和
- ・教職員の意識向上
- ・小中で互いの良さを取り入れる意識の高まり など。

小中一貫教育とは …… 小学校と中学校の9年間に対し一貫性のある教育を行うことです。

例えば他市の例では小6年～中3年で区切るのではなく、4-3-2で区切る自治体もあります。中学3年生を9年生と呼ぶことも考えられます。

※教育法の一部改正により、平成28年度からこの小中一貫教育を目的とする、義務教育学校が設立できるようになりました。

※参考資料 文部科学省 小中一貫教育についての実態調査

つくば市での取り組み

つくば市の総合教育研究所の関係者に話を聞くことができました。

春日学園 施設一体型で、小中一貫教育を実施しています。

- ・発達に合わせた新たな区切り(4・3・2)の導入
1～4年による運動会や5～9年生による委員会活動
- ・兼務発令を生かした多様な教科担任制・T.T.(チームティーチング)授業
5年生へ中学校教員が授業、小・中学校教員と一緒に授業
- ・9年間の学びの連続を図るカリキュラムの構築 つくばスタイル科の導入、考える時間
- ・異学年合同活動による豊かな心の育成 5～9年で創る学園祭など



開校時 生徒数 **940人** **3年後** **1650人**に増加!不登校生徒はゼロ!

つまり生徒の家族がその学区内に転入してきており、人口増加や土地の資産価値も向上している

教育改革はまちづくりの手法のひとつとしても非常に効果的です。

つくば市はこの春日学園の成功をもとに、市内すべての学校に小中一貫教育を実施しました。

さらに、もう一棟の小中一貫の義務教育学校を建築中です。

例: さくら学園 ※施設分離型(桜中・栄小・九重小・栗原小)

安中市だとたとえば 碓氷学園 (安中二中・原市小・碓氷小・後閑小・東横野小)

豆知識

公立小中学校を新築・増築する場合、経費の1/2を国が負担する制度があります。

子どもにとっても保護者にとっても、いじめや不登校の心配の無い、安心して通える義務教育学校を目指すべきだと考えます。

平成 28 年度予算が決まりました。

一般会計総額約 **284億円**

主要事業の一部を掲載します。

合併10周年記念事業関連 **1267.9万円**

記念事業の実施 (安政遠足ゲストランナー招待、市民提案事業、記念講演会 他)

DMO 設立事業 **479.7万円**

観光協会を一般社団にするなど、新たな観光の形をつくり地域の活性化を目指します。

フィルムコミッション事業 **126.2万円**

映画などの、撮影隊受入体制や地域資源をPRし、知名度の向上、観光振興、地域振興を図ります。

「碓氷峠鉄道施設」追加指定事業 **1115.1万円**

「碓氷峠鉄道施設」を国指定重要文化財に追加指定するための準備を進める。
丸山変電所の手前退避線路跡の測量、用地買収等
熊ノ平駅の変電所の調査等

鉾泉橋拡幅事業 **2000万円**

かねてより、要望の多かった鉾泉橋の拡幅工事を行います。

小学校エアコン設置事業 **2億5377.9万円**

市内の小中学校にエアコンを設置します。
2年かけて行います。

給食費無料化事業 **4246.6万円**

中学3年生と第3子以降を対象にした給食費を補助します。

店舗改装助成事業 **1000万円**

魅力ある街づくり及び商店街活性化のため、店舗改装工事費の一部を補助します。
上限100万円、費用の五分の一まで。

空家リフォーム事業 **300万円**

公共的空間として使用する目的として、空家の改修工事費の一部を補助します。一棟につき、上限100万円、費用の三分の一まで。

住宅リフォーム事業 **1000万円**

住宅環境向上のため、市内の事業者を活用した改修工事費用の一部を補助します。一棟、上限20万円、工事経費の五分の一まで。

私たちは、小林かつゆきの活動を応援しています!

小林かつゆき 後援会事務所

〒379-0127 安中市碓氷 1-11-41 (碓氷堂印刷内)

TEL.027-385-8820 FAX.027-385-3527

E-mail: tairin@peach.ocn.ne.jp



facebook では日々の活動をご紹介します。是非ご覧下さい。

小林克行 安中

検索